

第9回 とつか未来会議

知る・つながる・考える・動き出す

テーマ | ダブルケア

誰も取り残さない
やさしいまちを
ともに

ケアで、 人生を あきらめない。

～ みんなでつくる、これからのとつか ～

子育ても、介護も、仕事も。

ひとりで抱えないまちへ。

人がつながる
まち、とつか

2026.11.21

土

10:00 – 15:00 (開場 9:30)

特別養護老人ホーム 和みの園

参加費無料 | 定員30名程度・先着順 | 事前申込制

どなたでもご参加いただけます

主催



TOTSUKA
LIVING LAB
とつかりビングラボ

とつか未来会議

知る・つながる・考える・動き出す

子育て | 介護 | 仕事・キャリア | 学び(不登校・発達) | 暮らし | 災害・地域BCP

子育て、介護、仕事、学び、暮らし…。

ひとつの出来事が、思いがけず別の課題につながる場合があります。すべてのケアは、つながっています。

このまちで、お互いに支え合いながら、誰もが自分らしく暮らし続けられる未来を、いっしょに考えてみませんか？

当日のプログラム

🕒 10:00～12:00

振り返り・インプット・共有

- これまでの未来会議の振り返り
- ダブルケアを知る
- ケアの事例集を共有する
- アイスブレイク

🕒 12:00～13:00

休憩・交流

ランチを食べながら、
気軽に交流しましょう。
新しいつながりが
きっと見つかります。

🕒 13:00～15:00

13:00～13:10

横浜薬科大学による「YC-Conet」の取組紹介

ワークショップ 13:10～15:00

～もっと知る・考える・動き出す～

- テーマごとのグループワーク(ケアツアーで考える)
- それぞれのチームの発表
- これからのとつかでできることを一緒に考えよう
- 一人ひとりが自分ごととして、これからの一歩につなげよう！

6つのテーマで「ケアする人の視点」を体験し、これからのとつかを一緒に考えます

① ダブルケア × 仕事・キャリア

キャリアを中断せずに働き続けられるまちへ

② 不登校 × 子どもの居場所

学校に行けない日も孤立しないまちへ

③ 発達特性 × 学び・働く

違いを強みに変えられるまちへ

④ 介護 × 8050 × 家族の孤立

家族だけにケアを背負わせないまちへ

⑤ ひとり親・生活困窮 × 子育て

「助けて」と言えるまちへ

⑥ 災害 × ケア(地域BCP)

ケアを止めないまちへ

ファシリテーター

宮島 真希子氏 NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ 理事

東 恵子氏 (一社)ダブルケアサポート 代表理事

事例発表

小林 潤一氏 横浜市原宿地域ケアプラザ 地域交流コーディネーター

いろいろな立場の人が出会い、話し合うことで、
新しいつながりやヒントが生まれます。みんなで、
これからのとつかを一緒に描いていきましょう。



参加者プレゼント(お土産)

もっと！ハッピーケアノートを差し上げます！

地域や地元のものもお持ち帰りいただけます。
ハッピーケアノート | つながる 支え合う これからへ

開催概要・会場アクセス

2026年11月21日(土)

10:00～15:00(開場 9:30)

特別養護老人ホーム 和みの園

〒245-0065 横浜市戸塚区東保野町1705

TEL 045-851-0753



バス: 戸塚バスセンター1番のりばから神奈中バス(戸81) 藤沢駅北口行きに乗車し、
「影取」下車 徒歩約10分

(藤沢駅北口5番のりばからは、戸塚バスセンター行きで「影取」下車)

お車: 無料駐車場がございます

お申込み・お問い合わせ

参加費無料 | 定員30名程度(先着順)

どなたでもご参加いただけます！(事前申込制)

右の二次元コードを読み取り、
申込フォームから
お申し込みください。

メールでも受け付けています。

✉ iida@nagominosono.jp



申込締切 11月13日(金)

※定員になり次第締め切ります。

主催 とつかりビングラボ | 後援 横浜市行財政局(予定)・戸塚区役所・戸塚区社会福祉協議会・(一社)ダブルケアサポート

協賛(五十音順) 認定NPO法人こまちぶらす / 中外製薬株式会社 / 戸塚区歯科医師会 / 特別養護老人ホーム 和みの園 /
原宿わたなべ歯科診療所 / 株式会社横浜セイビ / 横浜薬科大学

今日の対話が、あしたのとつかをつくる。